

水道事業会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務状況

令和5年度末の業務状況は、給水件数が3万24件（前年度比298件増）、給水人口が7万252人（同235人増）で、行政区域内人口7万627人に対する普及率は99.5%となった。

年間総給水量は696万6,964^m（同1万7,773^m増）、一日平均給水量は1万9,035^m（同4^m減）、一日最大給水量は2万357^m（同3,048^m減）となった。

料金収入の対象となる年間総有収水量は672万235^m（同2万7,778^m減）、一日平均有収水量は1万8,361^m（同127^m減）で、年間総給水量に占める年間総有収水量の割合を表す有収率は96.5%となった。

イ 財政収支状況

収益的収支のうち、総事業収益は15億6,671万4,696円（税込み額17億5,139万4,299円）、総事業費用は12億9,083万4,643円（同13億8,283万2,621円）で、収支差引額2億7,588万53円の当年度純利益を計上した。

資本的収支（税込み額）は、総収入額が2,343万5,410円、総支出額が10億1,491万2,251円で、支出額に対する収入不足額9億9,147万6,841円は、積立金2億4,852万6,805円及び過年度分損益勘定留保資金6億5,512万円、並びに当年度分消費税資本的収支調整額8,783万36円で補てんした。

経営指標では、総収支比率が121.4%（前年度117.8%）、経常収支比率が124.4%（同120.2%）、営業収支比率が104.0%（同102.0%）で、いずれも前年度より増加した。

ウ 建設改良事業

建設改良事業においては、老朽化した自家発電設備の更新工事の実施や、管路の耐震化及び長寿命化を推進するため、老朽管更新工事を実施した。なお、老朽管更新工事の一部については、令和6年度へ繰越した。

エ その他

水道施設の適切な維持管理及び更新を図るため、令和5年度から10年間の新たな施設包括管理委託業務を開始した。

平成30年度に策定した水道事業ビジョン・経営戦略について、計画期間の中間年次にあたるため、改定業務を実施した。

県企業局による水道加入促進事業に参加し、新規加入者の分担金を一部減免するなど、水道利用者へのサービスの向上を推進した。

また、市内への配水は全量県からの受水によって賄っていることから、使用していない浄水施設について撤去を進めた。

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営指標は、経営の健全性を示す経常収支比率について、前年度より分担金収入が増加したことに加え、修繕費等の費用が減少したことから、前年度比4.2ポイント増の124.4%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比2.1ポイント増の116.7%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄える状況とされる100%を上回っている。

一方、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である施設利用率は、前年度比7.8ポイント減の78.7%となったものの、経営戦略における令和10年度の目標値である83%に近い値で推移している。また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却費率は前年度比0.3ポイント減の74.1%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年率は

6.3ポイント増の35.9%と施設の老朽化が進んでいるのに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度と同率の0.9%に留まっている。今後は将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行っていく。

〈経営指標の推移〉

	R1	R2	R3	R4	R5
経常収支比率	122.3%	114.1%	122.7%	120.2%	124.4%
料金回収率	114.9%	110.0%	116.2%	114.6%	116.7%
施設利用率	83.7%	87.7%	87.5%	86.5%	78.7%
有形固定資産減価償却率	73.6%	73.8%	74.1%	74.4%	74.1%
管路経年化率	3.2%	20.8%	24.0%	29.6%	35.9%
管路更新率	0.3%	0.4%	0.5%	0.9%	0.9%

(3) 議会議決事項

ア 議案事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第56号	令和4年度守谷市水道事業会計決算認定	令和5年8月29日	令和5年9月19日
議案第58号	令和4年度守谷市水道事業会計利益の処分	令和5年8月29日	令和5年9月19日
議案第66号	令和5年度守谷市水道事業会計補正予算（第1号）	令和5年8月29日	令和5年9月19日
議案第80号	令和5年度守谷市水道事業会計補正予算（第2号）	令和5年11月28日	令和5年12月13日
議案第8号	令和5年度守谷市水道事業会計補正予算（第3号）	令和6年3月11日	令和6年3月11日
議案第25号	守谷市水道事業給水条例の一部を改正する条例	令和6年3月11日	令和6年3月28日
議案第26号	守谷市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	令和6年3月11日	令和6年3月28日
議案第30号	令和5年度守谷市水道事業会計補正予算（第4号）	令和6年3月11日	令和6年3月28日
議案第37号	令和6年度守谷市水道事業会計予算	令和6年3月11日	令和6年3月28日

イ 報告事項

報告番号	件名	報告年月日
報告第10号	令和4年度守谷市水道事業会計継続費の通次繰越しについて	令和5年6月1日
報告第11号	令和4年度守谷市水道事業会計予算の繰越しについて	令和5年6月1日
報告第18号	令和4年度守谷市の公営企業会計資金不足比率の報告について	令和5年8月29日

(4) 行政官庁認可事項（承認事項含む。）

該当事項なし

(5) 職員に関する事項

本年度 11人 事務職 11人（うち会計年度任用職員1人含む）

（課長1人、業務グループ3人、経営グループ3人、事業グループ4人）

前年度 11人 事務職 11人（うち会計年度任用職員1人含む）

（所長1人、業務グループ3人、経営グループ3人、事業グループ4人）

※職員数については、上下水道事務所職員のうち水道事業支弁職員数を記載

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工事

(1) 建設改良工事の概況

配水管整備

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R4上水布設替 第1号工事 オオシン(株)	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 196.67m ダイクタイトル鑄鉄管GX形 φ200mm 27.92m ダイクタイトル鑄鉄管K形 φ200mm 19.26m ステンレス鋼管 φ200mm 142.15m	71,280,000	R4.8.2	R5.8.31	R4繰越 工 事
R4舗装復旧第2 号・R5舗装復 旧第3号合併工 事 令和建設(株)	既設管撤去 一式 舗装復旧 一式 舗装面積 420m ² (施工場所：立沢地内)	4,895,000	R6.2.9	R6.3.29	
R4上水布設替 第2号工事 (有)大和田鉄工	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 395.07m ポリエチレン管 φ75mm 389.00m 消火栓交換 2基 給水管布設 14件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：板戸井地内)	21,780,000	R4.12.28	R5.7.31	R4繰越 工 事
R4上水布設替 第5号工事 (有)浅井設備工 業	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 294.59m ポリエチレン管 φ100mm 231.78m ダイクタイトル鑄鉄管GX形 φ200mm 62.65m 消火栓室交換 1基 消火栓交換 1基 給水管布設 23件 既設管充填 一式 既設管撤去 一式 (施工場所：本町地内)	26,576,000	R4.12.7	R5.7.31	R4繰越 工 事

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R4上水布設替 第8号工事 (有)須賀緑化土 木	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 733.57m ポリエチレン管 φ100mm 445.48m φ75mm 283.30m φ50mm 2.15m 消火栓交換 1基 消火栓弁篋交換 1基	34,661,000	R4.12.7	R5.8.31	R4繰越 工 事
R4舗装復旧第1 号・R5舗装復 旧第2号合併工 事 (有)オオヤマ建 設工業	給水管布設 1件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 舗装面積 2,200㎡ (施工場所：小山地内)	13,244,000	R5.8.25	R5.10.30	
R4上水布設替 第12号工事 (株)文道電気	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 286.04m ポリエチレン管 φ100mm 185.55m φ75mm 92.71m φ50mm 7.15m 給水管布設 8件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：野木崎地内)	21,186,000	R4.11.21	R5.5.31	R4繰越 工 事
R4上水新設第4 号・R4汚水人 孔設置第1号合 併工事 (株)大豊産業	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 53.81m ポリエチレン管 φ100mm 52.58m 給水管布設 2件 既設管撤去 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：本町地内) ※工事費は、水道事業分を記載	9,116,000	R5.2.4	R5.6.30	R4繰越 工 事
R5上水布設替 第1号工事 (株)館野設備工 業	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 255.50m ポリエチレン管 φ100mm 27.11m φ75mm 221.54m 給水管布設 15件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：久保ヶ丘地内) ※工事費は、水道事業分を記載	21,395,000	R5.6.6	R5.12.28	
R5上水布設替 第3号工事 (有)斉藤設備工 業	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 209.77m ポリエチレン管 φ100mm 205.97m 給水管布設 24件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：久保ヶ丘地内)	21,835,000	R5.7.25	R6.2.22	

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R5上水布設替 第6号工事 (株)大山設備	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 672.99m ポリエチレン管 φ75mm 658.90m 給水管布設 92件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：久保ヶ丘地内）	57,200,000	R5.6.22	R5.12.28	
R5上水布設替 第8号工事 (株)文道電気	◇布設替工事（老朽管更新） 工事延長 687.70m ポリエチレン管 φ75mm 627.70m 給水管布設 76件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：久保ヶ丘地内）	55,770,000	R5.7.25	R6.2.28	
R5消火栓更新 第1号工事 (有)坂設備工業 所	◇消火栓更新工事 単口式消火栓 6基 双口式消火栓 1基 空気弁付消火栓 1基 舗装復旧 一式 （施工場所：守谷市内）	9,295,000	R5.6.5	R5.10.30	
R5消火栓更新 第2号工事 (有)明和設備工業	◇消火栓更新工事 単口式消火栓 2基 双口式消火栓 3基 空気弁付消火栓 3基 舗装復旧 一式 （施工場所：守谷市内）	8,756,000	R5.10.3	R6.1.31	
R5緊急消火栓 更新第2号工事 令和建設(株)	◇消火栓更新工事 消火栓弁筐交換 1基 （施工場所：百合ヶ丘地内）	132,000	R6.2.1	R6.2.29	
R5空気弁更新 第1号工事 (有)大和田鉄工	◇空気弁更新工事 空気弁 11基 （施工場所：守谷市内）	13,361,700	R5.9.28	R6.1.31	
R5空気弁更新 第2号工事 (株)大豊産業	◇空気弁更新工事 空気弁 8基 （施工場所：守谷市内）	9,493,000	R5.9.28	R6.1.31	
R4自家発電設 備更新工事 東芝インフラ システムズ(株)	◇自家発電設備更新工事 自家発電設備更新 一式 （施工場所：百合ヶ丘地内）	605,220,000	R4.8.12	R6.3.25	R4～5 継続費
R5複柱式標識 設置工事 正和産業(株)	◇標識設置工事 複柱式標識設置 一式 （施工場所：百合ヶ丘地内）	649,000	R5.11.21	R6.2.21	



自家発電設備更新状況



布設替工事(老朽管更新)状況

(2) 保存工事の概況

配水施設修繕（包括管理業務委託）

（受託者 ㈱ウォーターエージェンシー・オリエンタルコンサルタンツ・中央設計技術研究所共同企業体）

定期修繕

（単位：円）

件名	業務・工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
1. 配水ポンプ（公団系）No.4分解点検整備	6,512,000	R5.11.6	R6.3.28	
2. 配水ポンプ（公団系）No.5分解点検整備	6,512,000	R5.11.6	R6.3.28	
3. 配水ポンプ（公団系）No.6分解点検整備	8,140,000	R5.11.6	R6.3.28	
4. 県水後塩素注入設備点検整備	2,530,000	R5.12.11	R6.3.28	
5. 次亜塩注入設備点検整備	473,000	R5.11.13	R6.3.28	
6. 公団系配水残留塩素計更新整備	2,123,000	R5.12.18	R6.3.28	
7. 公団系配水ph計更新整備	1,287,000	R5.12.18	R6.3.28	

突発修繕

（単位：円）

件名	業務・工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
1. 中央監視装置RCS03コントローラ修繕工事	1,595,000	R5.8.16	R6.3.28	
2. 配水池漏水修繕工事	150,700	R5.11.2	R6.3.28	



配水ポンプ(公団系)No.6分解点検整備

給水管布設替

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
給水単独工事 (有)大和田鉄工 ほか	布設替件数 3件 舗装復旧 一式 (施工場所：大柏地内ほか) ※工事費は、水道事業分を記載	1,377,851	R5.4.14	R5.10.20	

配水管維持修繕

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R4漏水緊急修繕第3号工事 (株)大山設備	◇配水管漏水修理 PE形 φ100mm 1.00m 舗装復旧 一式 (施工場所：みずき野地内)	499,400	R5.2.22	R5.4.10	R4繰越 工事
R5漏水緊急修繕第1号工事 (有)浅井設備工業	◇配水管漏水修理 K形 φ100mm 1.00m 舗装復旧 一式 (施工場所：松ヶ丘地内)	374,000	R5.12.9	R6.3.18	
R5漏水緊急修繕第2号工事 (有)浅井設備工業	◇配水管漏水修理 K形 φ100mm 1.00m 舗装復旧 一式 (施工場所：松ヶ丘地内)	816,200	R5.12.28	R6.3.18	
R5制水弁筐天端調整第1号工事 (株)日田建設工業	◇舗装工事 制水弁 3か所 空気弁 1か所 (施工場所：板戸井地内)	968,000	R5.9.21	R5.10.31	

給水管維持修繕

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R5給水装置修繕工事その1 ほか (株)宮本総合設備ほか	給水管漏水修理 5か所 給水装置修繕 10か所 (施工場所：久保ヶ丘地内ほか)	4,098,050	R5.1.17	R6.3.29	R4繰越 工事含む

量水器交換工事

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R5検満量水器 交換工事 (株)館野設備工業ほか	◇量水器検満交換（作業工賃） 直読式φ13mm～φ100mm 3,826個 隔測式φ20mm～φ75mm 1,021個 ※職員による交換を除く	23,981,320	R5.6.16	R5.11.15	

施設撤去工事

(単位：円)

工事件名及び 請負業者	施工内容	工事費	着工 年月日	竣工 年月日	備考
R5浄水施設撤去工事 (株)ベスト・ワーク	◇施設撤去工事 沈殿池 撤去 一式 (施工場所：百合ヶ丘地内)	10,857,000	R5.11.18	R6.3.15	

3 業務

(1) 業務量

事 項	令和5年度	令和4年度	比較		
			増 減	増 減 率	
行政区域内人口	70,627 人	70,404 人	223 人	0.3 %	
給 水 人 口	70,252 人	70,017 人	235 人	0.3 %	
普 及 率	99.47 %	99.45 %	0.02 %	—	
給 水 件 数	30,024 件	29,726 件	298 件	1.0 %	
内 訳	一 般 用	28,255 件	27,974 件	281 件	1.0 %
	業 務 用	1,617 件	1,603 件	14 件	0.9 %
	そ の 他	152 件	149 件	3 件	2.0 %
年 間 受 水 量	6,979,710 m ³	6,960,572 m ³	19,138 m ³	0.3 %	
年 間 給 水 量	6,966,964 m ³	6,949,191 m ³	17,773 m ³	0.3 %	
年間総有収水量	6,720,235 m ³	6,748,013 m ³	△ 27,778 m ³	△ 0.4 %	
一日平均受水量	19,070 m ³	19,070 m ³	0 m ³	0.0 %	
一日平均給水量	19,035 m ³	19,039 m ³	△ 4 m ³	△ 0.0 %	
一日最大給水量	20,357 m ³	23,405 m ³	△ 3,048 m ³	△ 13.0 %	
一日平均有収水量	18,361 m ³	18,488 m ³	△ 127 m ³	△ 0.7 %	
有 収 率	96.46 %	97.11 %	△ 0.65 %	—	

(2) 事業収入に関する事項（税抜き）

(単位：円、%)

区分	令和5年度		令和4年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
営業収益	1,281,799,939	81.8	1,291,766,949	84.2	△ 9,967,010	△ 0.8
営業外収益	283,622,890	18.1	240,672,213	15.7	42,950,677	17.8
特別利益	1,291,867	0.1	2,061,969	0.1	△ 770,102	△ 37.3
計	1,566,714,696	100.0	1,534,501,131	100.0	32,213,565	2.1

(3) 事業費に関する事項（税抜き）

(単位：円、%)

区分	令和5年度		令和4年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
営業費用	1,234,391,912	95.6	1,267,256,893	97.3	△ 32,864,981	△ 2.6
営業外費用	23,559,855	1.8	7,936,803	0.6	15,623,052	196.8
特別損失	32,882,876	2.6	27,738,769	2.1	5,144,107	18.5
計	1,290,834,643	100.0	1,302,932,465	100.0	△ 12,097,822	△ 0.9

4 会計

(1) 重要契約の要旨

配水及び給水費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件名	契約の相手方	備考
R5.12.22	5,610,000	R5水道管路施設点検業務	フジ地中情報(株)東京支店	
R6.1.23	1,265,000	R5給水装置修繕その5	(株)大豊産業	
R5.10.31	6,600,000	R5守谷市上下水道施設情報管理システムデータ更新業務 ※契約金額は、水道事業分を記載	フジ地中情報(株)東京支店	

総係費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件名	契約の相手方	備考
R5.12.6	36,976,500	令和6年度守谷市上下水道料金徴収等業務委託 ※契約金額は、水道事業分を記載	シーデーシー情報システム株式会社	

資産減耗費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件名	契約の相手方	備考
R5.11.17	10,857,000	R5浄水施設撤去工事	(株)ベスト・ワーク	

上水道建設費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件名	契約の相手方	備考
R5. 4. 26	7,040,000	R5上水設計第1号業務	常陸測工(株)	
R5. 5. 25	5,665,000	R5上水設計第2号業務	中央設計技術研究所	
R5. 6. 5	21,395,000	R5上水布設替第1号工事 ※契約金額は、水道事業分を記載	(株)館野設備工業	
R5. 12. 22	63,569,000	R5上水布設替第2号工事	(有)浅井設備工業	R6年度 ～繰越
R5. 7. 24	21,835,000	R5上水布設替第3号工事	(有)斉藤設備工業	
R5. 11. 30	30,580,000	R5上水布設替第5号工事	(有)斉藤設備工業	R6年度 ～繰越
R5. 6. 21	57,200,000	R5上水布設替第6号工事	(株)大山設備	
R5. 11. 10	29,568,000	R5上水布設替第7号工事	(有)須賀緑化土木	R6年度 ～繰越
R5. 7. 24	55,770,000	R5上水布設替第8号工事	(株)文道電気	
R5. 12. 22	28,820,000	R5上水布設替第10号工事	(株)館野設備工業	R6年度 ～繰越
R6. 2. 6	20,548,000	R5上水布設替第11号工事	(有)浅井設備工業	R6年度 ～繰越
R5. 6. 2	9,295,000	R5消火栓更新第1号工事	(有)坂設備工業所	
R5. 9. 27	8,756,000	R5消火栓更新第2号工事	(有)明和設備工業	
R6. 3. 7	1,188,000	R5緊急消火栓更新第1号工事	(株)大山設備	R6年度 ～繰越
R5. 9. 27	13,361,700	R5空気弁更新第1号工事	(有)大和田鉄工	
R5. 9. 27	9,493,000	R5空気弁更新第2号工事	(株)大豊産業	
R5. 8. 24	13,244,000	R4舗装復旧第1号・R5舗装復旧第2号 合併工事	(有)オオヤマ建設 工業	
R6. 2. 8	4,895,000	R4舗装復旧第2号・R5舗装復旧第3号 合併工事	令和建設(株)	

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位：円)

区分	R4年度末 残高	R5年度 増加高	R5年度 償還高	R5年度末 残高	R5年度 支払利息	
上水道事業債	22,966,593	0	5,890,096	17,076,497	513,888	
内訳	政府債	16,304,774	0	3,416,860	12,887,914	377,578
	機構債	6,661,819	0	2,473,236	4,188,583	136,310

借入利率別残高

(単位：円)

区 分	2.0%以下	3.0%以下	4.0%以下	4.0%超	計	
上水道事業債	4,666,228	10,166,230	2,244,039	0	17,076,497	
内 訳	政府債	2,892,910	7,750,965	2,244,039	0	12,887,914
	機構債	1,773,318	2,415,265	0	0	4,188,583

イ 一時借入金

なし

(3) 引当金の増減

(単位：円)

区 分	R4年度末 残 高	R5年度 増加額	R5年度 減少額	R5年度末 残 高
貸倒引当金	7,727,299	1,068,000	1,101,162	7,694,137
修繕引当金	79,141,500	0	1,536,000	77,605,500
賞与引当金	5,902,000	6,101,000	5,902,000	6,101,000

※減少額には戻入れ額を含む

5 附帯事項

給水装置工事 271件 (内訳：布設替工事 258件、漏水修理工事 10件、取水不良工事 3件)

6 その他

(1) 収納状況

(単位：千円、%)

区 分	過年度分	収納率	現年度分	収納率	計	収納率	
令和5年度	調定額(繰越額含む)	24,190		1,348,907		1,373,097	
	収納額	21,355	88.3	1,323,831	98.1	1,345,186	98.0
	未納額 (不納欠損処分前)	2,835		25,076		27,911	
	不納欠損処分額	409		0		409	
	繰越未納額	2,426		25,076		27,502	
区 分	過年度分	収納率	現年度分	収納率	計	収納率	
令和4年度	調定額(繰越額含む)	23,232		1,352,866		1,376,098	
	収納額	19,952	85.9	1,331,265	98.4	1,351,217	98.2
	未納額 (不納欠損処分前)	3,280		21,601		24,881	
	不納欠損処分額	691		0		691	
	繰越未納額	2,589		21,601		24,190	

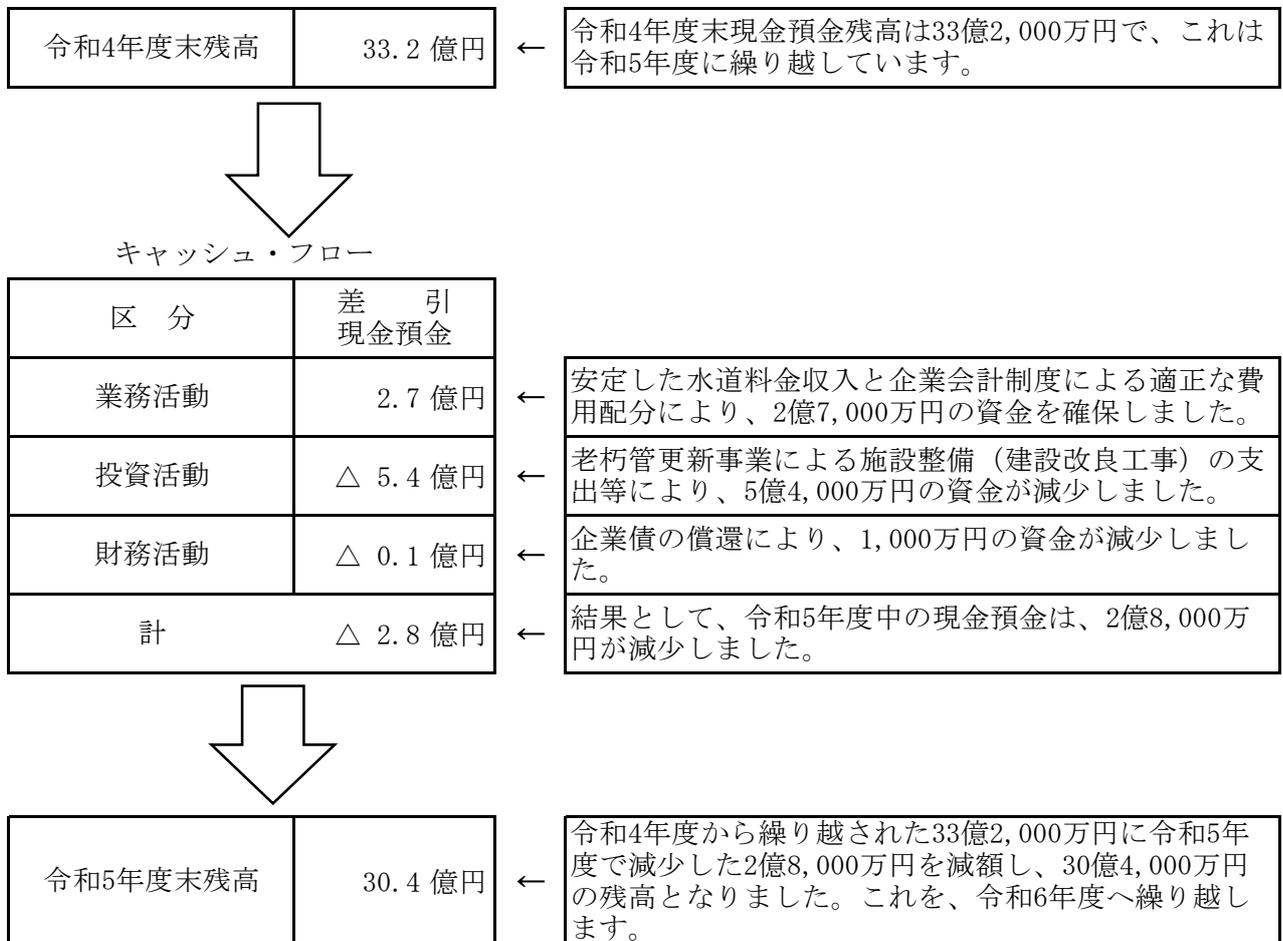
区 分		過年度分	増減率	現年度分	増減率	計	増減率
比較 増 減	調定額(繰越額含む)	958	4.1	△ 3,959	△ 0.3	△ 3,001	△ 0.2
	収納額	1,403	7.0	△ 7,434	△ 0.6	△ 6,031	△ 0.4
	未納額 (不納欠損処分前)	△ 445	△ 13.6	3,475	16.1	3,030	12.2
	不納欠損処分数額	△ 282	△ 40.8	0	—	△ 282	△ 40.8
	繰越未納額	△ 163	△ 6.3	3,475	16.1	3,312	13.7

※収納額には未送金分を含む

※不納欠損処分数額について、守谷市債権管理条例施行規則第6条に定める事項は次のとおり

- (1) 放棄した債権の名称 : 水道料金
- (2) 放棄した債権の調定年度 : 平成29年度(平成30年1-2月分)及び
平成30年度(平成30年3-4月分から平成30年11-12月分まで)
- (3) 放棄した債権の額 : 408,468円
- (4) 放棄した事由 : 消滅時効成立のため

(2) キャッシュ・フロー状況(概略表)



守谷市水道事業のキャッシュ・フロー分析

水道事業において、業務活動で得た2億7,000万円と内部留保資金を投資活動と財務活動に充て、トータルで2億8,000万円の減少となりました。

全体的に見て、事業継続のための老朽施設更新工事に要する投資活動も行われている中で、水道事業の経営に必要な資金は確保されており、資金の流れも適正となっていることから、比較的安定した経営状況にあるといえます。引き続き、投資活動に必要な資金の確保が必要です。

(3) 収益的収入（一般会計負担金等）の使途

ア 雑収益（事業運営経費負担金）12,011,611円は、手数料（非課税仕入れ）に2,742円（不課税収入）、保険料（非課税仕入れ）に4,525円（不課税収入）、報酬（不課税支出）に64,350円（不課税収入）、会費負担金（不課税支出）に5,500円（不課税収入）、修繕費（不課税支出）に5,157,297円（不課税収入）、費用弁償に750円（特定収入）、備消耗品費に58,126円（特定収入）、通信費に359,776円（特定収入）、修繕費に6,153,218円（特定収入）、動力費に200,000円（特定収入）、厚生費に5,327円（特定収入）それぞれ充当した。

イ 他会計補助金（児童手当給付補助金）120,000円は、児童手当（不課税支出）に全額（不課税収入）充当した。

ウ 県補助金（水道普及促進支援事業補助金）15,741,000円は、受水費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当した。

(4) 資本的収入（一般会計負担金等）の使途

ア 他会計補助金（児童手当給付補助金）336,000円は、児童手当（不課税支出）に全額（不課税収入）充当した。

(5) 守谷市指定給水装置工事事業者の指定

令和5年度中に指定した給水装置の工事事業者は7事業者で、廃止又は未更新の工事事業者は26事業者であり、年度末の指定工事事業者数は193事業者となった。

(6) 守谷市上下水道事業審議会の開催

開催日	内 容
令和5年7月24日 (第1回)	報告事項 (1) 令和4年度事業実績について (2) 令和5年度事業計画について
令和5年12月12日 (第2回)	報告事項 (1) 守谷市上下水道事業経営戦略の改定について
令和6年2月16日 (第3回)	諮問事項 (1) 守谷市上下水道事業経営戦略の改定について（諮問）

(7) その他会計経理に関する重要事項

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

・先入先出法に基づく原価法

イ 固定資産の減価償却方法

(7) 有形固定資産

・定額法（ただし、取替資産については、取替法による。）

・主な耐用年数

建物 24年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 8年～20年

車両運搬具 5年～ 6年

工具器具及び備品 3年～15年

(イ) 無形固定資産（※直接償却）

・定額法

施設利用権 15年

ウ 引当金の計上の方法

(ア) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(イ) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

エ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式で行っている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。